

契約後の点検準備他

1) 契約した顧客ごとに・・・

A) 電力会社の資料を揃えましょう。

- ・ 自家用電気使用申込書。設備図の写し
- ・ 短絡容量計算書(B種接地抵抗値・及び供給変電所)
- ・ 予め電力会社へ委任状は提出しておきましょう。
(お客様専用ページに登録してパスワードを預かれば更に便利です)

B) 顧客情報を揃えましょう

- ・ 緊急時、夜間等連絡先と担当者(複数)・・・顧客カード
- ・ 担当者変更の際は連絡必須
- ・ 点検事前連絡が要否確認。
- ・ 緊急時、変電所立ち入る為、必要な鍵は出来るだけ預かるようにしましょう。

C) 設備台帳を作りましょう。

- ・ 高圧機器名盤等の詳細情報(確認できない部分)は年次点検時に。
- ・ 単線結線図を作りましょう。
- ・ 分電盤配置図は、系統がわかるようにしてキュービクル内に保管しましょう。
- ・ 夜間等、緊急時に変電所に入るため必要な鍵は、場所を決めて保管しましょう。
- ・ 緊急応動のために、鍵保管場所や、概要をまとめましょう。

2) 服装について

- ・ 新電協作業服上下(上は長袖)
(営業にて見積などの際は、スーツに作業ジャンパーでも可。ネクタイ外し)
- ・ 白ヘルメット又は作業帽
(倉庫ビル等、顧客の用途によっては必ずヘルメット着用)
(また、年次点検の際は、ヘルメット着用とする)
- ・ 作業靴(安全靴でなくても可?) 高圧操作や竣工の際は、電気用ゴム長靴使用が相応しい
- ・ 作業手袋までは不要?か (高圧操作の際は、電気用ゴム手袋を使用する)
- ・ 衛生管理されている事業所は、確認しそれに従うこと。
- ・ 点検の際は、会員証を首から提げましょう。(09年11月以降の契約は身分証明書必須)

3) キュービクル他鍵について

- ・ 最低下記の鍵は全員持つようにしましょう。

タキゲン200	荻原HD+KEY(500)	キャビKEYタイプ(2種)
タキゲン500	HD(3サイズ)	分電盤KEY(3種)
タキゲン210	松下HD(薄)	
日東工業210		

ココ! ⇒ <http://home.catv.ne.jp/hh/shin/shinden-key1.pdf>

- ・ その他に

タケゲン 1001

4) 工具、測定器について

・ 月次最低工具機器

高圧検電器、低圧検電器、テスタ、リーククランプ、クランプ、サーモガン
ドライバー(＋)、低圧メガ、デジカメ、ライト、ストップウォッチ

・ 推奨工具機器

温湿度計、リーククランプ(75φ以上)、回路チェッカー、ウルトラホン、サーモグラフィ
lor測定ユニット

※ 点検には車両での移動をお勧めします。

また、点検車両には緊急時に対応できるよう機材を搭載しておく

せっかく獲得した顧客の緊急時の際、対応時間が遅くなり評判を落とす可能性があります。

出来る限り、ある程度の停電事故を仮定して機材を積んでおくようお勧めします。

お互いのために！ 緊急はそう無いから！と思う技術者に任せたい顧客はいます？

(会員が増えてくれば、有志で順番に緊急班、24H電話対応を考えております)

5) 年次、竣工及び緊急応動について

・ 最低工具機器

各種継電器試験器、高圧メガ、低圧メガ、テスタ、アースクランプ、
短絡接地、抵抗入り放電棒、ヒューズ付短絡コード、ボックスレンチ、インパクト、
ブロア、シリコンワックス、パテ、コードリール、延長コード、デジカメ
発電機、脚立、安全帯、ストップウォッチ、温湿度計、ハンドライト、ヘッドライト
安全帯、双眼鏡、仮設照明

・ 推奨工具機器

予備燃料、仮設照明、電柱足場棒、磁石受皿、無線、雨天用シート、
養生シート、養生テープ、紐.ロープ、ドライヤー、予備DS棒、
予備MDSハンドル、予備ヒューズ(限流、テンション、VT用)、LCRテスター

・ 高圧側停電事故の場合は、2名対応が望ましい

月次点検及び報告書

1) 顧客にアポ取り

(出来ればアポ無しで点検できるよう顧客を教育していけばベストかも・・・)

2) 点検到着したら、まず挨拶と、何か変わった事ありません(問診)? (かつ、来たことをアピール)

駐車場は、事業場のお客様を優先して迷惑のかからない所へ駐車する。

2009年11月以降の契約物件の場合は、申し出の有無を記録すること。

- ・ ブレーカトリップ、工事の有無、異音異臭や感電など
- ・ 設備や設備入口のKEYは持っていても原則、借りる。

※ 点検に関しては、初回点検のチェックシート項目をまず確認すること。

(初回点検内容をチェックしていない場合は、初回チェックシートに沿って確認すること。)

3) キュービクル点検

・ 点検月報に準じて点検

- ・ 予め、チェックした検電器でキュービクルを検電
- ・ 外観点検必須項目「A①～⑦」 五感
- ・ 変圧器温度、電流、電圧、漏れ電流、負荷率等
- ・ 監視装置等のテストボタンで通報チェック
- ・ 東電WHMの記録はあまり意味が無いが、目安を自然と覚えるのでとる。力率は必要。
- ・ 温度湿度もあまり意味は無いが・・・目安にとる。
- ・ 夏季は特につる草等に注意して、除草をお願いする。

・ 測定にてチェックすることは

- ・ 測定で確認する必須項目「B①～③」
- ・ 各機器毎、温度チェックし記録(MAXと比較)
- ・ 幹線別の負荷電流測定記録(系統別)
- ・ 漏電電流が多い場合は、各幹線毎に漏れ電流の測定記録
また、Iorの測定にて現状を把握。

4) 分電盤点検

- ・ 目視点検(五感)・・・(増設の有無含)
- ・ 規模が小さいものは各分盤(または各フロア)の主幹での電流値測定
- ・ 温度チェック・・・例えばMAXを盤内に記録
ブレーカ→60℃近くで電流測定 (Mg、サーマルは75℃)
- ・ 電流チェック・・・同上 (定格を超えた電流が流れてるケースも有り)
- ・ CKS等は、蓋を開けてヒューズ容量や温度等点検する。

5) 設備機器点検

- ・ 各機器のアースを落としてあるかチェック。

月次点検及び報告書

6) その他の確認

- ・ 工事により設備変更の有無の点検
- ・ テナント入退去や設備機器を増設、減設により機器設備容量の増減をチェックし、空き等がある場合は、忘れないよう減設申請(有料)を提案する。
- ・ 電力会社契約の種別が妥当であるか？デマンド制御が可能であるか？
怪しい場合は、試算して報告する。DM制御可能な場合は、試算し報告する。
- ・ メーカー等からのリコール品、注意品に該当するか否かをチェック
- ・ ピークの時期が1点集中して高い！とか、電灯負荷が非常に高い
など、省エネ可能性が見えれば試算して提案する。(空調も)

7) 月報作成

- ・ 2枚複写、または2枚作成し、押印(サイン)を貰う。
- ・ 電技に適合しないものは積極的に記入する。
- ・ 指摘事項が特に多い場合は、指摘表に記入し、優先順位をつけておく。
- ・ 1度不良のものを処置しても、不良につき至急改修願いますなど、
処理したので問題ないニュアンスにて記入しないこと。
- ・ 資料添付して説明したものは資料配布済みと記しておくこと。

8) 顧客報告及び押印

- ・ オーナー又は担当者に直接説明し、控えに押印を貰い保管しておく。

9) 参考『月次点検の内容』

(2009年11月改正資料)

A. 外観点検で確認する設備

- ① 引込設備
- ② 受電設備
- ③ 受・配電盤
- ④ 接地工事
- ⑤ 構造物
- ⑥ 発電設備
- ⑦ 蓄電池設備、負荷設備

B. 測定で確認する内容

- ① 設備電圧、負荷電流の測定により電圧値の適否及び過負荷等を確認
- ② B種接地に係る漏れ電流の測定により低圧回路の絶縁状態を確認
- ③ 高圧機器本体及び接続部等の温度測定により過熱を確認

月次点検及び報告書

※ 設備写真はドンドン撮りましょう(ある程度の解像度で)(撮影禁止場所以外で)
自宅を確認できますし、顧客に聞かれた時、工事の件で電話があった際、工事や年次を依頼する際に使えます。キュービクル内や、分電盤等、とにかく写真は撮りましょう。無駄にはなりません。

初回点検時に、単結および、系統図を書きながら点検しましょう。
後で点検し、指摘が増えてくると今まで何を点検していたのか？と思われても仕方ありません。
出来る限り、初回点検には時間をとって、チェックして行きましょう。

<< 追加訂正 >> 初期チェック表を訂正しました。

初回点検は大変だと思います。
規模が大きくなったりすると、全部チェックしていくのは、ホント至難を極めます。
そこで提案・・・ 初期点検として3ヶ月位を目安にこれを完了する。
内容も、あまりに適当(今でも適当)なので、チェックリストを訂正しました。
コピーして、一度自分の現場でチェックしてみませんか？ 色々文句が浮かびます！

隔月点検契約でも初めの3ヶ月は毎月サービスし、分けて全てをチェックする。
この期間でチェックを完了し、報告書として提出する。
もちろん、1、2ヶ月目の月報には、重要で調査に時間がかからない所は優先してチェックし、
NG部分はがあれば指摘する。 初期点検は継続中と記載しておく。

これが、完了したら、月次点検は変更事項の確認を中心にしていけばOKだと思います。
初期点検表は、第二の設備台帳の要素も含んでますので、後で確認しても使えるモノ
なと思います。
抜けや、ボケがたくさんあるかと思いますが・・・ 笑ったら、教えて下さい！！
宜しくお願い致します。

月次 初期点検

分類		チェック項目	例 チェック	(例) 特記事項
引込柱	点検	防護管の高さは2.0m以上？	○	
		足場金具の高さは1.8M以上？	○	
		CVやBNを使用していない？	×	CV使用
		防護管より雨水が侵入しない？	○	
		高圧危険表示はある？	○	
	設備	耐塩ケーブルヘッド？	○	
PAS	点検	SOG鍵はある？	○	アルファ11(QB内A面)
		異常表示は無い？	○	
		ツタや木等障害物は？	×	定期的な除草要
		外観で発錆は？内部コイルの抵抗値は？	○	
		紐は大丈夫？	×	紐が切れかかっています。
		整定値は大丈夫？	○	5%0.2A0.2S
	設備	方向性？	○	
		電源内蔵？	×	電灯No1TRより
		耐塩型？	○	
		LA付き？	×	
		接地は単独？	×	QBのA種共通
		警報線はある？ どこに表示？	○	1F監視室内
対応年数は大丈夫？	○			
キャビネット	点検	UGS？MDS？PDS？ ハンドルはある？	○	MDS/ハンドル有
		錆や穴は大丈夫？	○	
		ツタや木等障害物は？	○	
		高圧危険表示はある？	×	危険表示ステッカー貼りました
		この事業所は末端(単独)？送り？	×	需要家送り有
		異常表示は無い？	○	
	設備(UGS)	整定値は大丈夫？	○	MDS・PDS/末端・送り
		方向性？	○	
		電源内蔵？	○	
		接地は単独？	○	
		警報線はある？ どこに表示？	○	8F電気室
		対応年数は大丈夫？	○	
QB・電気室 状況	点検	周囲環境は大丈夫？	○	
		周囲設備は大丈夫？	×	電気室の上部に衛生設備有
		消火器の設置はある？	△	有るが有効期限切れ
		立入禁止、高圧危険の表示は？	×	危険表示ステッカー貼りました
	その他	QB鍵は？電気室鍵は？		
		QB(電気室)は何階？屋内外？	-	4F屋上
		QB？それとも電気室(オープン)？	-	QB
		QBは雨にさらされる？	-	屋根有り
		QB位置は垂直梯子等で脚立が必要？	○	垂直梯子 脚立180要
		夜間緊急時、QBまで到着できる？	×	鍵有り↓
		夜間緊急時、QB到着する為の鍵を借用できる？	○	キャビネット内有
		夜間緊急時、警備会社連絡が要？	○	セコム00-0000-0000
キュービクル・電気室	QB本体が基礎に固定されている？	○		
	雨水侵入しない構造？	○		
	内部に雨漏、結露はしてない？	△	結露にて少し錆有り	
	配管貫通穴はパテ埋あり？	×	高圧×1低圧×4	
	扉は開閉できる？	○		
	人が容易に触れる恐れはない？	○		
	単結を描き、間違いはない？	×	VTはDS一次側→VTはDS二次側	
	シース接地は(両側・二次側)？ ZCTを(くぐって・戻して)接地	注	二次側/逆 → 引込ケーブルは未検出	
継電器整定値は合ってる？	○			

月次 初期点検

分類	チェック項目	チェック	特記事項
キュービクル・電気室	整定値の保護協調は大丈夫？	○	
	主遮断機のサイクルは大丈夫？	×	8S→3S.5Sに取替必須
	モールドVT.CT？	○	
	高圧母線に丸バーを使用していない？	○	
	三線一括クリートはない？	○	無し
	ケーブル離隔距離は大丈夫？	○	
	高圧機器は固定されてる？	○	
	高圧機器は接地されてる？	○	
	B種接地は本当に取ってる？	○	
	各ヒューズ容量は合ってる？	×	L1TRのPF 30A→50Aに変更必須
	ヒューズの予備は？	○	
	DS棒はある？	○	
	防護カバーはある？	△	浮いている
	各機器の対応年数は超えてない？	○	
	PCB使用機器 使用中 保管中 はない？	注	TRIは全て分析要します
	LBSに遮蔽版は？	○	
	LBSのストライカは？	○	
	不具合一覧の対象機器は？	×	オムロン
	各接地線の太さは？	○	
	MCB容量に合ったケーブル？	○	
	定格一杯使用している回路はない？	注	L1回路90%使用中
	加熱した部分はない？	○	
	MCBの短絡容量は？	○	
	FANはある？サーモは？	×	
	点検用コンセントはある？	○	
	監視装置用MCB予備はある？	○	
分電盤他	立入不可の場所、盤撮影不可の確認は？	○	開発室を除き立入点検、撮影可
	充電部は露出してない？	×	L5盤のブレーカにカバー無
	MCB容量に合ったケーブル？	×	多数有り(別紙1)
	水気のある場所にELBはある？(エアコン室外機等)	○	
	容量にあったヒューズ？	○	
	ヒューズの予備は？	×	ヒューズからブレーカ取替を奨励
	PC回路等にELBはない？	○	
	QBからの系統図はある？	×	年次の際にチェック実施
	ELBの協調は？	×	L4盤メイン30mA子30mA
	MCBの協調は？	○	
	ブレーカ、Mgの加熱は？	○	
	サーマルの整定は大丈夫？	○	
	定格一杯使用している回路はない？	×	L2番⑦照明が110%負荷です
	各機器の接地は？	×	No1コンプにアースが無し
	不具合一覧の対象機器は？	○	
	取引用WHMの有効期限、検定は？	×	H17年で有効期限切れ
	タイマーの時刻は合ってる？ 停電補償型か？	○	
	単相3線式の中性線にMG等を使用していない？	○	
	1975年以前の低圧コンデンサは？	注	3Fに3台(別紙2)該当有り→発火の危険有り
	400V系のLGRまたはELBは？	-	
非常用発電機	負荷は？(建築or消防or一般)	-	消防
	蓄電池、触媒栓の有効期限？	○	
	燃料種類と量は？	○	軽油
	保温ヒータは入ってる(冬)？切れてる(夏)？	×	開放しました
	起動前確認は？(油量.蓄電池.蓄電池電圧.吸気フィルタ.ベルト)	○	
	10S又は40Sにて切替確認？	○	40S以内確認
	機関停止及び制御リセットの時間確認？	○	30S確認
	SW類の原状復帰の確認は？	○	

お 客 様 カ ー ド

お客様ID

『新電気管理技術者協会』

〇〇電気管理事務所

平成 年 月 日

設置者	住所	〒 -			
	会社名			担当者	
	TEL			FAX	
	MAIL			URL	
事業所	住所	〒 -			
	名称			担当部	
	TEL			FAX	
	担当者1			担当者2	
	携帯MAIL			携帯MAIL	
緊急連絡	No	氏名	備考	携帯No	TEL
	優先1				
	優先2				
	優先3				
電力会社	支社		営業センター	TEL	
受変電設備	キュービクル式 基 ・ フレーム式 ・ 受電室 ・ その他				
設置位置	屋外 地上 屋上 (建物 階建)				
引込開閉器	1、PAS (あり・なし) (D ・ GR) 2、キャビネット(UGS ・ MDS ・ DS)				
主遮断装置	1、CB型(VCB ・ OCB) 2、PF-S型 3、PF-CB型				
設備容量	1φTR	KVA	KVA	KVA	KVA KVA
	3φTR	KVA	KVA	KVA	KVA KVA
	合計	KVA		契約電力	- KW (実量制)
非常用発電機	- V - KVA - KW (消防 ・ 建築 ・ その他) 用				
契約種別	1、高圧電力(A ・ B) 2、業務用電力 3、他(特別高圧2次)				
前任	前任者最終の年次点検日 ()/ 所属協会又は会社名()				
発電機点検	〇〇東洋発電機 (6月・12月) 000-0000-0000 担当〇〇				
消防点検	〇〇防災 (8月・1月) 00-0000-0000 担当〇〇				
ELV点検	〇〇防災 (奇数月) 00-0000-0000 担当〇〇				
建築点検	〇〇建築事務所 (4月・10月) 00-0000-0000 担当〇〇				
警備通報	セコム〇〇支社 顧客No-264777 000-0000-0000				
お預りKEY	(あり・なし) (電気室入口KEY キャビの中)				
点検実態	周期(毎月)隔月・3ヶ月)		名義者		代行者
駐車場	敷地内 有り		応動者1		応動者2
特記事項	深夜緊急時は、管理会社が到着するまで受変電設備を確認できませんetc...				
付近図			構内図		

	不良事項 及び 検討	新条項(解釈)
その他	1 電気保安教育を設置者に実施している	
	2 電気保安の届出書や記録書(報告書)は事業所に設置してある	
	3 単線結線図、設備台帳の整備をしている	

	不良事項 及び 検討	新条項(解釈)
受電設備	1 接地抵抗の値が過大	10.11(19)
	2 接地工事施工方法が不適切	6.11(20)
	3 機械器具の鉄台及び外箱の接地工事不完全。または未施工	10.11(29)
	4 B種設置工事が不適切(TRの二次側から取ってない)	6.10-12(24)
	5 高圧の充電部に取り扱者以外の者が容易に触れる恐れがある	9(30)
	6 受電用遮断器の遮断容量が不足	14(37)
	7 地絡遮断装置が未設置	15(40)
	8 高圧受配電設備の出入り口に立ち入り禁止の表示がない	23(43)
	9 高圧受配電設備の出入り口に施錠装置がない	23(43)
	10 電柱の足場金具等が地表上1.8M未満に設置されている	24(56)
	11 架空ケーブルの施設方法が不適切	5.6.10.11(65)
	12 高圧架空電線路支持物の支線の施設方法が不適切	5.6.10.11.21(66)
	13 高圧の充電部に取り扱者が容易に触れる恐れがある	雑
	14 必要な計測装置が未設置または故障、破損	雑
	15 高圧用の機械器具等を取扱者が安全に点検できない。	雑
	16 必要な箇所に照明器具が未設置または、照度不足、故障、破損等	雑
	17 変圧器、コンデンサ等の機器が固定されていない。	雑
	18 配電盤のパイロットランプが破損、または故障	雑
	19 受電室内に雨漏りの可能性あり	雑
	20 通気孔、ケーブル貫通部等から小動物侵入の可能性あり	雑
	21 受電室内管理方法が不適切(要清掃、倉庫として使用)	雑
	22 高圧ケーブル取替を要する(腐食、BN等)	雑

	不良事項 及び 検討	新条項(解釈)
負荷設備	1 電線の接続方法が不適切	7(12)
	2 電路の絶縁抵抗値が基準を満足しない	5.58(14)
	3 接地抵抗値が基準を満足しない	10.11(19)
	4 機械器具の鉄台及び外箱の接地不完全または未加工	10.11(29)
	5 過電流遮断器の施設方法が不適切	14(37)
	6 地絡遮断装置未設置	15(40)
	7 低圧屋内配線にビニルコードを使用	56.57(164)
	8 低圧屋内配線器具の施設方法が不適切	59(166)
	9 低圧屋内機械器具の施設方法が不適切	59(167)
	10 過電流遮断機の定格電流が低圧屋内幹線の許容電流を上回る	56.57.63(170)
	11 低圧屋内配線の施設場所に適合しない工事方法により施設	56(174)
	12 金属管工事の金属管に接地工事が未施工	10.11.56.57(178)
	13 ケーブル工事が不適切	10.11.56-70(187)
	14 低圧屋内配線が弱電流配線と接触している	62(189)
	15 電球線工事が不適切(ビニル電線の使用など)	56.57(190)
	16 屋内低圧用移動電線の施設方法が不適切	56.57(191)
	17 低圧接触電線の施設方法が不適切	10.11.56-59.62.63.73(199)
	18 高圧屋内配線の施設方法が不適切	10.11.56.57.62(202)
	19 屋外配線の施設方法が不適切	56.57.62.63(211)
	20 不用配線が撤去されていない	雑
	21 分電盤の前が整理されていない	雑
	22 分電盤の腐食、取付状態不適切、清掃不十分	

月次 初期点検

分類		チェック項目	チェック	特記事項
引込柱	点検	防護管の高さは2.0m以上？		
		足場金具の高さは1.8M以上？		
		CVやBNを使用していない？		
		防護管より雨水が侵入しない？		
		高圧危険表示はある？		
	設	耐塩ケーブルヘッド？		
P A S	点検	SOG鍵はある？		
		異常表示は無い？		
		ツタや木等障害物は？		
		外観で発錆は？内部コイルの抵抗値は？		
		紐は大丈夫？		
	設備	整定値は大丈夫？		
		方向性？		
		電源内蔵？		
		耐塩型？		
		LA付き？		
		接地は単独？		
		警報線はある？どこに表示？		
		対応年数は大丈夫？		
キャ ビ ネ ッ ト	点検	UGS？MDS？PDS？ ハンドルはある？		
		錆や穴は大丈夫？		
		ツタや木等障害物は？		
		高圧危険表示はある？		
		この事業所は末端(単独)？送り？		
	設備 (UGS)	異常表示は無い？		
		整定値は大丈夫？		
		方向性？		
		電源内蔵？		
		接地は単独？		
		警報線はある？どこに表示？		
		対応年数は大丈夫？		
Q B ・ 電 気 室 状 況	点検	周囲環境は大丈夫？		
		周囲設備は大丈夫？		
		消火器の設置はある？		
		立入禁止、高圧危険の表示は？		
	その他	QB鍵は？電気室鍵は？		
		QB(電気室)は何階？屋内外？		
		QB？それとも電気室(オープン)？		
		QBは雨にさらされる？		
		QB位置は垂直梯子等で脚立が必要？		
		夜間緊急時、QBまで到着できる？		
		夜間緊急時、QB到着する為の鍵を借用できる？		
		夜間緊急時、警備会社連絡が要？		
キュー ビ クル ・ 電 気 室		QB本体が基礎に固定されている？		
		雨水侵入しない構造？		
		内部に雨漏、結露はしてない？		
		配管貫通穴はパテ埋まり？		
		扉は開閉できる？		
		人が容易に触れる恐れはない？		
		単結を描き、間違いはない？		
		シース接地は(両側・二次側)？ ZCTを(くぐって・戻して)接地？		
		継電器整定値は合ってる？		

月次 初期点検

分類	チェック項目		
キュービクル・電気室	整定値の保護協調は大丈夫？		
	主遮断機のサイクルは大丈夫？		
	モールドVT.CT？		
	高圧母線に丸バーを使用していない？		
	三線一括クリートはない？		
	ケーブル離隔距離は大丈夫？		
	高圧機器は固定されてる？		
	高圧機器は接地されてる？		
	B種接地は本当に取ってる？		
	各ヒューズ容量は合ってる？		
	ヒューズの予備は？		
	DS棒はある？		
	防護カバーはある？		
	各機器の対応年数は超えてない？		
	PCB使用機器 使用中 保管中 はない？		
	LBSに遮蔽版は？		
	LBSのストライカは？		
	不具合一覧の対象機器は？		
	各接地線の太さは？		
	MCB容量に合ったケーブル？		
	定格一杯使用している回路はない？		
	加熱した部分はない？		
	MCBの短絡容量は？		
	FANはある？サーモは？		
	点検用コンセントはある？		
	監視装置用MCB予備はある？		
分電盤他	立入不可の場所、盤撮影不可の確認は？		
	充電部は露出してない？		
	MCB容量に合ったケーブル？		
	水気のある場所にELBはある？(エアコン室外機等)		
	容量にあったヒューズ？		
	ヒューズの予備は？		
	PC回路等にELBはない？		
	QBからの系統図はある？		
	ELBの協調は？		
	MCBの協調は？		
	ブレーカ、Mgの加熱は？		
	サーマルの整定は大丈夫？		
	定格一杯使用している回路はない？		
	各機器の接地は？		
	不具合一覧の対象機器は？		
	取引用WHMの有効期限、検定は？		
	タイマーの時刻は合ってる？ 停電補償型か？		
	単相3線式の中性線にMG等を使用していない？		
	1975年以前の低圧コンデンサは？		
	400V系のLGRまたはELBは？		
非常用発電機	負荷は？(建築or消防or一般)		
	蓄電池、触媒栓の有効期限？		
	燃料種類と量は？		
	保温ヒータは入ってる(冬)？切れてる(夏)？		
	起動前確認は？(油量.蓄電池.蓄電池電圧.吸気フィルタ.ベルト)		
	10S又は40Sにて切替確認？		
	機関停止及び制御リセットの時間確認？		
	SW類の原状復帰の確認は？		